

令和6年度札幌市学校結核対策委員会議事録（要旨）

【日 時】 令和7年2月25日（火） 18：30～19：30

【場 所】 札幌市教育委員会 6階 A会議室

【出席委員】 黒沼委員長、前木副委員長、三觜委員、岡村委員、野村委員、東海林委員、田中（進）委員、田中（朋）委員、山本委員、濱田委員

【事務局】 砂村教育推進課長、道保健係長、山角保健指導担当係長、嶋職員健康管理担当係長、内潟職員、細谷職員

1 議 事

(1) 委員長、副委員長の選出

事務局からの推薦により、黒沼委員を委員長に、前木委員を副委員長に選出した。

(2) 教職員の定期健康診断結果について

事務局から、資料を基に令和5年度の教職員の定期健康診断結果について説明し、結核と診断された者はいなかったことを報告した。

(3) 令和5年札幌市結核発生の状況について

前木副委員長から、資料を基に令和5年における札幌市結核発生状況について説明があった。

(4) 入国前結核スクリーニングの実施について

事務局から、資料を基に入国前結核スクリーニングの概要について説明した。

(5) 星友館中学校の結核検診について

事務局から、星友館中学校における結核検診の方法を、生徒の実態に合わせて令和7年度から胸部エックス線撮影による検診へ変更することを報告した。

(6) 令和6年度小中学校及び高等学校の結核検診結果、海外からの短期転入者の受診状況、結核患者の発生について

事務局から、資料を基に令和6年度の結核検診結果等について説明し、検診結果が陽性（感染性なし）となった結核患者の概要を説明した。

最後に、今後も早期発見のために検診体制を整えるとともに、教職員も検診を受け、結核集団発生の予防に努めることを確認した。